

双葉西小だより

令和4年 9月12日 文責 学校長 窪田 正幸



2学期が始まって2週間

日中は30℃越えの日もある中で、朝晩は涼しく感じる日も増えてきました。夕方から夜にかけては、秋の虫の鳴き声も聞かれるようになり、残暑の中にも確かな季節の移り変わりを感じます。

さて、2学期が始まって2週間。スタートの頃はまだ夏休みモードからの切り替えがうまくできず、朝も眠そうな目をしながら登校してくる児童が若干見受けられましたが、今は、元気のよい朝の挨拶が響き、いつもの西小の風景にもどっています。また、日々の学習活動にも、とても落ち着いた態度で、意欲的に臨んでいる姿が見られます。

一方、約1ヶ月後に計画されている運動会に向けて、代表委員会で運動会のテーマを決めたり、表現運動の練習を始めた学年やブロックもあたりと、取り組みのスタートが切られています。運動会の詳細につきましては、後日改めてお知らせを配布いたしますが、今年度も、感染症や熱中症防止への対応、練習時間・内容の精選による授業時数の確保、子どもたちの体力低下への考慮等から、半日開催となりますことをご理解ください。感染症対策を徹底しながらの取り組みですが、意欲を持って頑張っている子どもたちを認め、励ましながら練習に取り組んでいきたいと思えます。

各ご家庭におかれましても、感染症対策とともに子どもたちの心身の健康管理にご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。



学級役員任命式

2学期の学級役員16名に任命書を渡しました。感染症対策として校長室で行い、その様子をオンラインで各教室に配信しました。2学期の役員は全て自らの立候補により選出されたそうです。学級のために自分ができることを精一杯やろうという意欲にあふれていた子どもたちでした。

任命書授与の後で、子どもたちに向けて下のような話をしました。



校長先生が好きな詩に【本気】という題名の詩があります。相田みつをさんという方が書いた短い詩です。

本気

なんでもいいからさ 本気でやっごらん
本気でやれば たのしいから
本気でやれば つかれないから
つかれても つかれが さわやかだから

相田みつを著「本気」(文化出版局刊)より ©相田みつを美術館

【本気】というのは「真剣」とか「一生懸命」という意味です。もちろん、「全てを【本気】で」というのはなかなか大変です。でも、何か一つでも、「これだけは【本気】で」というものを自分で決めて、行動に移してみませんか。

例えば、これから始まる運動会の練習。【本気】で頑張っている人は輝いて見えます。どんなに走るのが速い人でも、ふざけ半分で走っていたら、かっこう悪いですね。逆に、たとえ走るのが苦手でも、【本気】で走っている人は輝いています。かっこいいです。

そして、【本気】でやると、できなかったことができるようになってきます。だから、【本気】でやると、そのことが楽しくなります。【本気】でやった後はへとへとになるでしょう。でも、それはきっと、気持ちの良い、さわやかな疲れだと思います。

【本気】は、誰でもできます。【本気】は一人一人の心が決めます。校長先生は、皆さんの【本気】で頑張っている姿がたくさん見られると、とてもうれしいです。

職員一同、子どもたちの「本気」を精一杯支えていきたいと思えます。

一人1台端末の活用

「令和の日本型学校教育の構築を目指して（答申）」が昨年1月に中央教育審議会から出され、【2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿】として「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実が求められるようになりました。

その手段の一つとして「一人1台端末」は非常に有効なツールです。本校でも、昨年度より、授業での一人1台端末の効果的な活用について研究をし、実践を積みかさねてきました。右の写真は、グループでの話し合いの内容をタブレット端末に入力し、全体での共有を図っている場面、写真撮影機能を使って植物のつくりの様子を観察している場面、動画再生機能を使って月の見え方を確認している場面の様子です。

このように、【協働的な学び】においては、タブレットPCや電子黒板等を活用した子ども同士の意見交換を通してお互いを高め合うことができること等の効果が期待できますし、【個別最適な学び】では、自らの疑問について深く調べたり自分に合った進度での学習を行ったりすることができるという効果が期待できます。

また、学校の授業で使用するだけにとどまらず、家庭での活用についても取り組んでいきます。家庭でできることとしては、例えば各教科における課題の提出やデジタル教科書を使った家庭学習（英語の発音練習等）、個人のテーマに即した調べ学習等が考えられます。学年ごとの発達段階にもよりますが、最低でも月に1回以上は持ち帰りの機会をつくりますので、ご家庭においても、使用の時にはできるだけその様子を見守っていただければと思います。

試行錯誤の中ですが、今後も、子どもたちの学びの充実に向けて取り組んでいきます。



早朝作業へのご協力 ありがとうございました

9月3日（土）の早朝、保護者の皆様方にご協力いただき、除草作業や砂の流れ止めのための土のう設置等、校庭の整備作業を行っていただきました。思いがけず雨の降る中での作業となってしまいましたが、おかげさまで校庭がとてもきれいになりました。

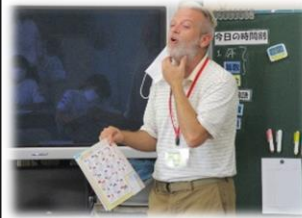
学校だけではとても手に負えない作業ですので、ご協力いただいたことに心より感謝申し上げます。これから子どもたちも、校庭で元気に遊んだり運動会の練習をしたりと、気持ちよく精一杯活動することができます。

ありがとうございました。



双葉西小へようこそ

9月1日より、新しい英語の先生が、双葉西小に来てくださっています。アメリカ合衆国アリゾナ州の出身の男性の先生です。日本は初めてですが、既に日本語の会話は困らないくらい話すことができます。英語を教えることが大好きだという、とても明るい先生は、初日から子どもたちとも打ち解け、楽しく英語学習を進めてくれています。



北部にはグランドキャニオン国立公園があります

全国学力学習状況調査結果について

4月19日に6年生児童を対象として実施しました全国学力学習状況調査における本校の調査結果、及びこれからの取り組み等について、9月9日に全家庭に向けたお知らせを配付します。また、HPにも掲載しますので、ご覧ください。なお、6年生には、併せて個人の結果もお渡しします。今後の参考にしてください。

引き続き感染症対策にご協力をお願いします！